

1
月号

第348号

いっしん

平成26年(2014年)

生神のいきた
教えに
生かさるる
身のしあわせを
忘るるな夢
甘本親教会
初代親先生み教

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 / FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://www7a.biglobe.ne.jp/~konkokajiki

今天地の開ける音を聞いて眼を覚ませ

教祖様み教え

賀春

新玉の年を迎へぬ畏くも
神はいかにかおぼしめすらむ
喜びは人の心のまことなり
日々を喜び礼びてぞゆけ

安武松太郎師御歌

冠雪した桜島

平成二十六年の

新春を迎えて

教会长 矢野 章

平成二十六年、教祖様御生誕二百年、立教百五十五年、甘本親教会布教百十年、加治木布教六十三年の新春を迎え、おめでとございます。

また、この二月で前加治木教会長矢野政美大人がお国替えされて十五年となります。

この間、教会長としての御用を引き継がせていただき、霊様方のお祈りやお導きを賜り、はかり知れぬほどの信心の改まりや成長をおかげ蒙らせていただいたてきた気がします。そうしてここに至って、親神様から「教会長としての信心の、その決意・覚悟のほどはどの程度か、天地の大神・お恵みをどれほど深く親身に感じて、どれほどひたむきに真実に喜び・感謝を奉ることができ、親神様の大神と・み祈りを信奉者に真実に伝えることができるのか」問われ、親神様が信心の深さをジツとご覧になられているように思えます。

(次ページにつづく)

平成26年の新春を迎えて…P1～2
お知らせ…P3

教会行事…P4

また親神様が「さて、ほんとうに
使われるのか」と問われ「親神
の親心がそこまで、長年の切実な願
いであった人が助かる親神の祈りを
そこまで、真実にわかってくれたか」と
仰せられるようにならせてもらわ
ねばならないと思います。

また、これまで加治木教会の信者
さん方は、実際に無き命を幾度も助
けられてきてあり、そのことを故政
美大人は「信心で無い命をいくつも
助かることができるのだから、信心
と命のどちらが大切であるかと聞か
れば、信心が大切と答えることが
できる」と何度となくお話しになっ
てあります。



安武松太郎師

心の信心に至られ、信心の大転換を
され、未々大変なおかげを蒙られて

しかし「安武松太郎師話集」ひ

も解いて
みますと、
矢野クラ
様が自分
中心自己
中心的な
信心から
親神様中

行かれたお話をされて、おかげだけ
を授けて親神様のお恵みお働き願



矢野クラ刀自

言えないことを教えられています。

それは、一時的なおかげを頂くだ
けでは、生き方も物の見方考え方す
なわち価値観や生活習慣が、親神様
が喜ばれご安心なされるような、い
つも徳を生み出し増やしていくこと
ができる信心生活に改まり、根付く
ことにならないからです。

そのために、親神様はおかげをひ
かえて、わざわざ長い間にわたり煩
わせ悩ませられることもあるのです。
そういうことでもない人間はなか
なか、生き方や物の見方考え方、す
なわち価値観や生活習慣を省み改ま
ることができにくいからです。

そのため、おかげを受けられなか
ったというようなことでもないと、
なかなか信心の成長・向上は見込め

ないのです。しかし、それが未々の
ための深い大きなおかげと言えるの
です。

神様の深いご愛情・ご慈悲・ご慈
愛をそそがれると、ときに氏子は願
うおかげと反対のできことが起る
ので、悩み苦しむことがあります、
それ以上に親神様はみ心を悩ませら
れお苦しみになられて、氏子の末の
幸福・繁盛をお祈り下されてあるわ
けです。

その深いご愛情・ご慈悲・ご慈愛
を真剣に落ち着いて見定めて行く必
要があるわけです。すると、おかげ
を受けられなかったというようなこ
とも、難儀なことや悩み苦しむこと
も、親神様の深いご愛情・ご慈悲・
ご慈愛の現れであり、御礼申して行
くことができます。

神様はけっして悪いようにはなさ
れない無駄ごとをされないことを信
じ、どこどこまでも敬い、喜び感謝
を奉ることに力を傾けて行けば、真
実のおかげを蒙ることができ、真
実の元気に力強く信心を進めて行
くことができます。

その私共の心の移り変わりや在り

方、いわばどの程度打ち込んだ信心をする気があるのかも見定めておられるわけです。それほどまで真実で真剣で深い信心ですが、私が今までそのような信心を伝えきって、信者さん方も頂ききってあるでしょうか。真剣に、未々繁盛することができ、真の安心・幸福へつながることができ、真実な力強い信心にお育てを頂いて行かねばなりません。

そのように感じながら、真の御用ができるように霊様方が真実に真剣



晩年の
矢野仁吉郎翁・クラ刀自夫妻

にお祈り下さりお導き下されてあるように思ってお迎えする、矢野政美大人十五年祭のお年柄です。

霊神様の
おまじ

一月

- 中村宗吉之霊神(4日)昭和61年
 - 松田常衛門之霊神(4日)大正9年
 - 内村ハル工之霊神(6日)昭和59年
 - 有馬幸子之霊神(9日)平成16年
 - 西本五男之霊神(11日)平成15年
 - 前田正蔵之霊神(13日)昭和39年
 - 瀬戸セミ之霊神(14日)昭和56年
 - 小屋敷勝之霊神(14日)平成1年
 - 信國鈴子之霊神(20日)平成5年
 - 中島ふさ之霊神(20日)平成16年
 - 福山瑞枝之霊神(20日)平成21年
 - 柳園義男之霊神(24日)昭和8年
 - 本中野イセマツ之霊神(25日)昭和59年
 - 岡山エウク之霊神(25日)平成20年
 - 桐野仲助之霊神(27日)昭和21年
 - 瀬尾清之霊神(27日)昭和41年
- 「先祖の」霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。

加治木教会 バンド練習会

〈毎週金曜 午後7時半より〉

間もなく再開します。そのときは、連絡致します。

来年十月二十六日(日)の、甘木親教会布教百年記念大祭バンド演奏に参加させていただきます。今日信心のおかげを蒙らせていただいている御礼を申させていただきます。まじまじ。

あしあと

加治木教会行事記録

- 12月
- 1(日) ●報徳月例祭 10時半
- 3(火) 甘木親教会御大祭 第一日
- 4(水) ●甘木親教会御大祭 第二日
- 9(月) 斎掃 御用 10時
- 8(日) 御本部布教功労者報徳祭
- 10(火) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半
- 12(木) 連布教協議会(加治木) 10時半
- 21(土) 斎掃 御用 10時
- 22(日) ●月例祭・共励会 13時半
- ” ●感謝パーティー 17時より
- ” 連青年部反省会(卯月・田中氏店)
- 29(日) 斎掃 御用 10時
- 30(月) ●越年祭 13時半……

一月三日(金)

甘木親教会年頭参拝

出発〜午前七時半

一月五日(日) 十時半より

少年少女会 鏡開き・七草祭

※お祭りのあと、ぜんざいと七草たこ焼きを
作ります!書初め用習字道具持参してね!

一月十日(金) 十時半より

加治木教会 月例祭に併せて

成人感謝祭 奉仕

※成人者、玉串奉奠・記念品授与。

一月二十六日(日) 十時より

場所〜鹿児島教会

鹿児島地方教会連合会

定期総会

二月九日(日) 午前十一時より

加治木教会 (前日御用奉仕)

報徳祭に併せて

矢野政美大人十五年祭

ご祭主 甘木親教会長
安武道義親先生

※ご祭典・教話、後直会。

教会行事

平成二十六年

1月

1(祝) ●元日祭 正午

3(金) 甘木親教会年頭参拝

5(日) 少年少女会・鏡開き・七草 10時半

9(木) 斎掃御用 10時

10(金) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半

併せて●成人感謝祭

16(木) 婦人会 13時半

18(土) 若婦人会 13時半

21(火) 斎掃御用 10時半

22(水) ●月例祭・共励会 13時半

26(日) 家族朝参拝日 6時

連合会定期総会(鹿児島教会) 10時

31(金) 斎掃御用 10時半

2月

1(土) ●報徳月例祭・節分祭 10時半

4(火) 甘木親教会初代立日御祈念 10時

8(土) 御用奉仕

9(日) ●加治木教会 報徳祭 11時

併せて●矢野政美大人十五年祭

10(月) ●生神金光 大神様 月例祭 10時半

12(水) 矢野政美大人立日 10時半

併せて●婦人会 10時半

15(土) 若婦人会 13時半

16(日) 上荒田教会 報徳祭

17(月) 甘木親教会報徳祭 11時

18(火) 甘木親教会「同益会」

21(土) 斎掃御用 10時半

22(日) ●月例祭・共励会 13時半

28(金) 斎掃御用 10時半

一月十一日〜二月七日
寒中一斉信行

ご祈念・研修〜午前五時二十分・午前十時
ご祈念のみ〜午後四時・午後九時

一月五日(日) 十時半より
少年少女会
鏡開き

七草たこやきと
お餅を焼こう!